

勤 続 期 間 等 証 明 書

申 込 人	所 属	階 級	氏 名	生年月日	
				年 月 日	歳

1 勤続期間等の証明

就 職 年 月 日	年 月 日
仮 定 退 職 年 月 日	年 月 日
在 職 年 数	年 月
退 職 手 当 除 算 期 間	年 月
組 合 員 期 間	年 月

年 月 日

所属

階級

人事担当者氏名



2 退職手当額の証明

退 職 手 当 の 額									円
算 式									

年 月 日

所属

階級

退職手当担当者氏名



(注) 金額は右づめで記入し、全項目について頭部に「¥」マークを付してください。

※ 貸付規則及び細則に反しない範囲で、様式に変更を加えることを可能とする。

勤 続 期 間 等 証 明 書

申 込 人	所 属	階 級	氏 名	生年月日	
	〇〇駐屯地 〇〇隊〇〇班	3 曹	共 済 太 郎	平成 〇 年 〇 月 〇 日	2 8 歳

1 勤続期間等の証明

就 職 年 月 日	年 月 日	①
仮 定 退 職 年 月 日	年 月 日	②
在 職 年 数	年 月	③
退 職 手 当 除 算 期 間	年 月	④
組 合 員 期 間	年 月	⑤

年 月 日

所属

階級

人事担当者氏名



2 退職手当額の証明

退 職 手 当 の 額									円	⑥
算 式										

年 月 日

所属

階級

退職手当担当者氏名



(注) 金額は右づめで記入し、全項目について頭部に「¥」マークを付してください。

※ 貸付規則及び細則に反しない範囲で、様式に変更を加えることを可能とする。

記入要領

- ① 入隊年月日（防大卒業者は防大入校日）を記入する。
- ② 証明日から5年先の日付を記入する。  
ただし、証明日から5年以内に定年退職する場合は、定年退職日を記入する。
- ③ 「在職年数」（入隊月及び退職月を含む。）
- \* 定年退職まで5年以上ある者・・・「組合員期間＋5年－除算期間」
  - \* 定年退職まで5年未満の者・・・「組合員期間＋定年までの期間－除算期間」
  - \* 防大卒業者・・・「組合員期間＋5年（若しくは定年までの期間）－除算期間（防大期間の1／2の期間を含む。）」
- ④ 「退職手当除算期間」（以下の期間を除算する。）
- \* 特例の退職手当受け取っている者については、特例の退職手当を受け取った分の期間
  - \* 休職期間は、その期間の1／2の期間
  - \* 防大卒業者は、防大期間の1／2の期間
- ⑤ 「組合員期間」（入隊月を含み、退職月は含まない。）
- \* 入隊してから（防大卒業者は、防大入校日から）証明日の前日までの期間を記入する。
- ⑥ 「退職手当等の額」
- \* 証明日から5年先の仮定退職日（定年退職まで5年以内の者については定年退職日）の俸給額により計算する。この場合において、昇任、特昇等は見込まないものとし、定年退職者であっても当該退職時に自己都合により退職するものとして計算する。